

2012年7月8日 主日礼拝

司 会 ①土屋光兄 ②当麻哲兄 ③土屋英兄

奏 楽

祈 禱 ①三浦兄 ②右沢兄

賛 美 聖歌465番 (480番)
(栄光から栄光へと)

「ヤベツの祈り」

聖 書 ① イザヤ書30章19～21節
②③ 使徒行伝16章25～34節

音 楽 ① 親切組
②③ 宮田四郎兄

証 詞 ① 浅井正子姉

メッセージ ① 「背後から語られる主」 倉知契副牧師
②③ 「どうしたら脱獄できるか？」 大川従道牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)
主の祈り
祝 禱

「生きていくものはみな、賛美の声をあげなさい。」

「さあ、あなたも神様をほめたたえなさい。」
(詩篇百五十の六・B)

石の枕

ジョージ・ミューラーの「珠玉のメッセージ集・祈りの力」が改訂新版された。(マルコーシュ出版・2100円)ひとから借りてでも一度は読むべき信仰書である。ミューラーは「祈りの人」として有名であるが、少年時代は、学力は優秀であったが、よくウソをつき万引きの常習犯で、刑務所経験もあった。

しかし神様の選びの中で、生れ変わり、豊かな信仰の養いを受け、ミューラーが創設したチャーチスクールには、世界中で12万人が通い、孤児院では、8千から1万の子供が養われた。経済的援助を受けただけでなく、海外宣教のハドソン・テイラーをも支援し、10の教会を開拓した主の偉大なる器であった。

次は有名なエピソードだが、彼の祈りは何でも、直ちに答えられているように思われがちだが、そうではなかった。晩年5人の救いのために祈ったが、1人が救われるのに5年かかった。2人目は10年祈った。3人目と4人目は25年。5人目は、彼の召天後に救われた。忍耐深い祈りの人であった。

今年はリバイバルの始まりの年と宣言したが、このところ6週間連続の洗礼式となり、聖霊様のお働きを感じている。その中の一人の救いのために36年間祈った。先週の受洗者のためには、1人は40年、もう1人は60年前からの祈りの応えであった。祈りを止めてはいけない。約束を信じて祈り続けましょう。

佐藤幸一兄と庸子姉は、転入会后、忠実に礼拝と祈禱会を守られ、すっかりカルバリーチャペルの活会員となられ、良き輝きをもって仕えて下さった。

この度、恵泉女学園のお務めをお辞めになり、北海道の大学に移られる。当地で佐藤ご夫妻はお母さまとご一緒に住まれ、教会付属の幼稚園でもご奉仕される予定。イザヤ30の21。その母教会には宮田四郎兄やボーマン宣教師もご奉仕されたことがあるとか。親しくなって別れるのはさびしいですが、短い期間よき交わりをなさって下さい。主の祝福を祈ります。

原健次郎兄も近々、台湾工場に就任される予定。サッカーキーパーで人気の富田和仁ご一家は、近々メキシコ工場に就任。祈りをもって応援して下さい。

コンサイスバイブル2回完読者が次々と…。喜ばしいことです。がんばれ——。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:使徒行伝15章～18章 Bコース:ヨブ記38章～詩篇16篇

【大和ニュース】

- ・ 本日、入門講座Ⅱ、SS 主任会、CS 祈禱会、YY タイム(12:30、森)、JPlus あり。
- * 今年も半年守られたことを感謝し「上半期感謝献金」を捧げましょう。袋は受付。
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 説教は坪井副牧師。証人は神田健博兄(V)
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は久保田補教師。(按手祈禱)
- ・ NEW 週末礼拝は、土曜夕方6時～7時。説教は倉知副牧師。
- * 来週の日曜礼拝はちょっとビックリ。1984年のビックメッセージを聴きます。